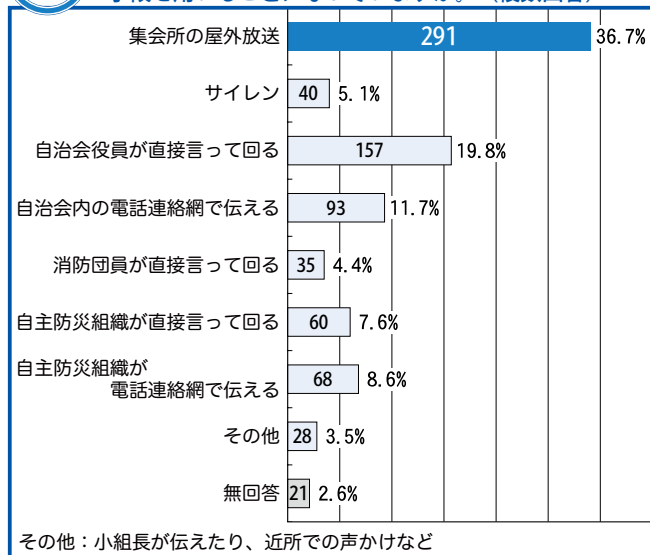


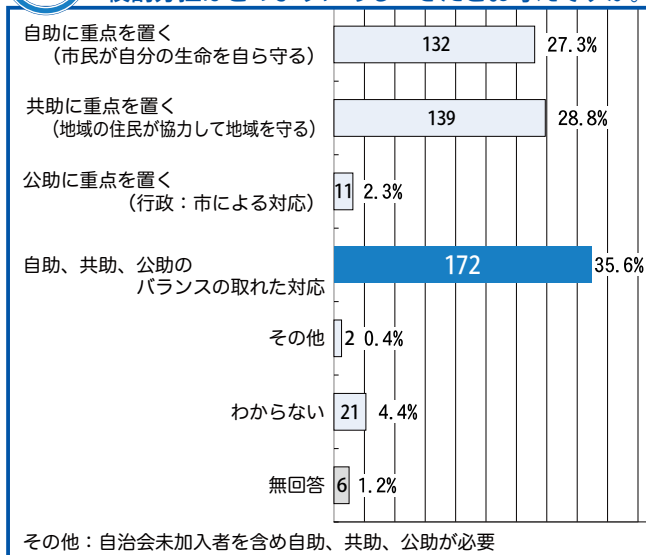
防災に関する自治会アンケート調査結果



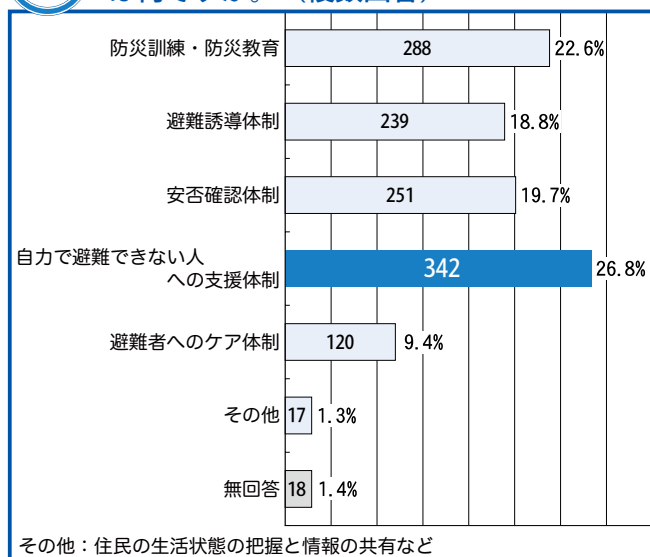
緊急時に一斉に情報を知らせる手段として、どのような手段を用いることになっていますか。(複数回答)



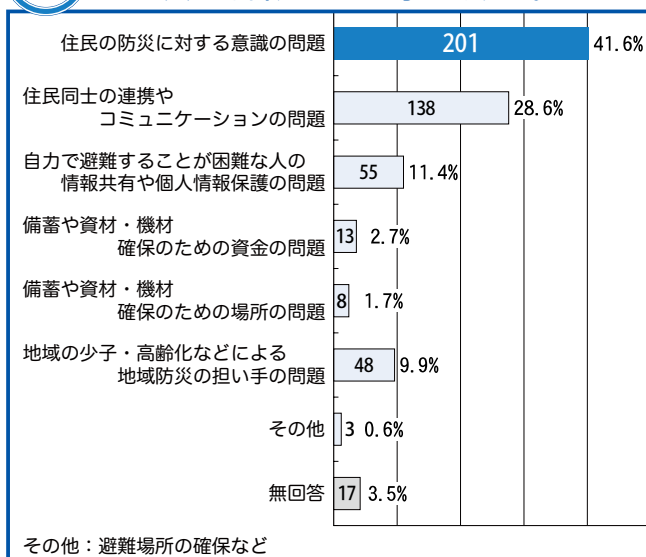
災害に対応するためには「自助、共助、公助」の役割分担はどのようにあるべきだとお考えですか。



地域の防災にとって必要だと思われるものは何ですか。(複数回答)



自治会の防災力を高めるために、何がもっとも大きな課題だとお考えですか。



【アンケートで寄せられた意見の一部】

- 地震・津波などへの市の対応を説明してもらった後で、地域防災の必要性を各自治会単位で説明してもらえれば自治会の意識も変わるものと考えています。
- 住民（自治会員）に災害対策の温度差があり、無関心層へどう対応するかが問題。
- 100%の確率でやってくる震災にどう対応していくべきか。確かに行政の取り組みも必要であろうが、まずは市民一人ひとりが自らの命をどう守るかを真剣に考えるべきであろう。
- 自主防災組織は結成しているが活動はしていない。地域が比較的安全な場所にあり、防災に対する意識が低い点がある。
- 避難場所が遠く、高齢者等は交通手段がなく避難が難しい。せめて近所になればと思う。
- 高齢者や障害者、自治会未加入者の情報が少なく災害時の安否確認ができない。

今回の結果をもとに新たな地域防災計画を作り、災害に強いまちづくりに取り組んでまいります。引き続き、市民の皆様のご協力をお願いします。

■問合せ 市庁舎本館 危機管理課防災連携係 TEL 0897-52-1267